財務諸表に対する注記

１．重要な会計方針

⑴　有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券　：　購入時の取得価額によっている。なお、償却原価法については、取得価額と債券金額との差額について重要性が乏しいため適用していない。

⑵　固定資産の減価償却の方法

有形固定資産　：　定率法によっている。
ただし、平成２８年４月１日以降に取得した建物附属設備については、定額法によっている。

無形固定資産　：　定額法によっている。

⑶　引当金の計上基準

退職給付引当金　：　職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づいて計上している。なお、退職給付債務は期末自己都合退職要支給額に基づいて計算している。

賞与引当金　：　職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

⑷　消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

２．基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	416,300,000	0	0	416,300,000
小　　計	416,300,000	0	0	416,300,000
特定資産				
退職給付引当資産	135,775,135	13,015,066	0	148,790,201
減価償却引当資産	185,827,793	5,592,957	467,799	190,952,951
試験器具購入積立資産	36,220,000	0	0	36,220,000
管理業務運営資産	150,000,000	0	0	150,000,000
事務所建替等積立資産	213,197,080	24,780,000	0	237,977,080
小　　計	721,020,008	43,388,023	467,799	763,940,232
合　　計	1,137,320,008	43,388,023	467,799	1,180,240,232

３．基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
投資有価証券	416,300,000	(316,300,000)	(100,000,000)	(0)
小　　計	416,300,000	(316,300,000)	(100,000,000)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	148,790,201	(0)	(0)	(148,790,201)
減価償却引当資産	190,952,951	(0)	(190,952,951)	(0)
試験器具購入積立資産	36,220,000	(0)	(36,220,000)	(0)
管理業務運営資産	150,000,000	(0)	(150,000,000)	(0)
事務所建替等積立資産	237,977,080	(0)	(237,977,080)	(0)
小　　計	763,940,232	(0)	(615,150,031)	(148,790,201)
合　　計	1,180,240,232	(316,300,000)	(715,150,031)	(148,790,201)

４．固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	39,996,736	35,797,089	4,199,647
機械装置	106,741,079	106,741,051	28
什器備品	19,398,460	16,475,501	2,922,959
ソフトウェア	4,012,550	1,650,360	2,362,190
合　　計	170,148,825	160,664,001	9,484,824

５．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

（単位：円）

種類及び銘柄	帳簿価額	時　価	評価損益
千葉県公募公債			
平成28年度第4回	100,000,000	99,530,000	▲ 470,000
平成28年度第8回	260,440,000	257,887,688	▲ 2,552,312
令和2年度第12回	50,000,000	50,000,000	0
令和3年度第7回	69,410,000	62,482,882	▲ 6,927,118
令和4年度第1回	47,110,000	42,304,780	▲ 4,805,220
令和4年度第6回	100,000,000	90,100,000	▲ 9,900,000
令和4年度第6回	55,860,000	50,329,860	▲ 5,530,140
合　計	682,820,000	652,635,210	▲ 30,184,790

６．指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

内　容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	1,436,432
合　計	1,436,432